

令和4年度 北杜市の学校教育 「原っぱ教育」

【グランドデザイン】

国の「第3期教育振興基本計画」

山梨県教育振興基本計画

教育の目標

【教育施策に関する基本的な方針】

1. 夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要な力を育成する。
2. 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する。
3. 生涯学び、活躍できる環境を整える。
4. 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する。
5. 教育施策推進のための基盤を整備する。

基本理念
学び続け 共に生き 未来を拓く やまなしの人づくり

基本目標

- I 「生きる力」を育む 質の高い教育の実現
- II 人生を豊かにし、社会を支える 生涯学習の展開
- III だれもが安心して学べる 教育環境の整備

不屈の精神と大志を持った人材の育成

第3次北杜市総合計画前期基本計画 (令和3年度～令和7年度)

めざす子ども像

夢を持ち 未来を切り拓く
心身ともにたくましい
北杜の子ども

子どもの笑顔が自分の笑顔になるまちづくり

- 1 魅力ある学校教育の推進
- 2 信頼される学校教育の推進と教育環境の整備

令和4年度学校教育指導重点

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心の育成
- 3 健やかな体の育成
- 4 地域や世界で活躍できる人材の育成
- 5 特別支援教育の推進

基本方針

- I 魅力ある学校づくりを目指します
- II 信頼される学校づくりを目指します
- III 時代に即した教育環境整備に努めます

「原っぱ教育」推進の視点

- (1) 自然や地域資源を活かした体験探究活動
- (2) 豊かな国際感覚を育てる教育
- (3) 情報活用能力を育てる教育
- (4) 豊かな人間性と社会性を育む教育

I 魅力ある学校づくりを目指します

重点目標	具体的取組・施策・事業
重点目標:1 特色ある教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 北杜市の自然や地域資源を活かした体験的・探究的・国際的・国際交流の促進 ② 豊かな国際感覚を育てる教育の推進 ③ 情報活用能力を育てる教育の推進 ④ 水育、食育を通じた環境教育の推進 ⑤ 中高一貫教育の推進
重点目標:2 確かな学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ① カリキュラム・マネジメントの推進 ② 「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善 ③ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ④ 学習規律の定着による学習環境づくり ⑤ 家庭と連携した家庭学習の習慣づくり ⑥ 教職員の資質能力の向上
重点目標:3 豊かな心と健やかな体の育成	<ul style="list-style-type: none"> ① 道徳教育の推進 ② 読書活動の推進 ③ 郷土を愛する心の育成 ④ 特別支援教育の充実 ⑤ インクルーシブ教育の推進 ⑥ 体力向上、スポーツ環境の整備
重点目標:4 自立して生きる力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ① キャリア教育の充実 ② 幼(保)・小・中・高の連携 ③ ボランティア活動の推進 ④ 優れた芸術・文化・スポーツに触れる機会の創出

II 信頼される学校づくりを目指します

重点目標	具体的取組・施策・事業
重点目標:5 いじめ・不登校対策の推進と教育相談の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① いじめ防止対策の推進 ② 不登校対策の推進 ③ 教育視線センター「エール」との連携強化 ④ SOSの出し方に関する教育の推進 ⑤ 教育相談の充実
重点目標:6 安全・安心な学校体制	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校安全(危機管理)体制の整備 ② 「学校安全計画」の改善と充実 ③ 「危機管理マニュアル」の改善と充実 ④ 登下校時の安全確保と指導の徹底
重点目標:7 家庭・地域との連携と協働	<ul style="list-style-type: none"> ① コミュニティスクールの推進 ② 学校からの積極的な情報発信 ③ 学校評価の適切な実施とPDCAサイクルの確立
重点目標:8 教職員の働き方改革への支援	<ul style="list-style-type: none"> ① 教職員の多忙化改善による教育力向上 ② 教職員のメンタルヘルスケアの推進
重点目標:9 施設の計画的な維持管理・整備	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校施設の維持管理 ② 学校の適正規模、適正配置 ③ 学校給食施設の計画的な統廃合

やまなしスタンダード

● 授業づくり7つの視点 ●

- ① 授業の始めに児童生徒に授業のめあて(目標)を示している。
- ② 話し合い、討論、発表などの言語活動を効果的に取り入れている。
- ③ 児童生徒は、他の人の話や発表に耳を傾けている。
- ④ 児童生徒は、ノートをとっている。
- ⑤ 活用・探究など、学んだことを別の場面で使うようにしている。
- ⑥ 授業や単元の終わりに、児童生徒がめあて(目標)を達成しているかを評価している。
- ⑦ 家庭学習(宿題や課題)と授業が、有機的に結びついている。

日常的重点実践

- (1) 授業規律・生活規律の徹底と不断の授業改善
- (2) 的確な児童生徒理解と、それを踏まえた状況把握及び支援のための体制づくり
- (3) 学校・保護者・地域住民が力をあわせて学校運営に取り組む仕組みづくり

各種研究指定校

「原っぱ教育」実践研究モデル校 ◆ 小淵沢小学校・甲陵中学校(2/2年目)
白州小学校・高根中学校(1/2年目)

スーパーサイエンスハイスクール指定校 ◆ 甲陵高等学校(R4~8年)

深い学びの実現に向けたICT活用推進事業推進校 ◆ 泉小学校・武川中学校(R3・4年)

英語教育改善プラン推進事業研究指定校 ◆ 長坂中学校(R3・4年)

道徳教育研究推進校 ◆ 須玉中学校(R4~6年)